

新構造「LIVE BEAT SYSTEM」

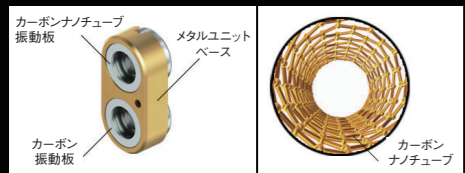


本シリーズのために専用チューニングされたツインシステムユニットと、新開発のストリームウーハーを絶妙に組み合わせることで、リアルな重低音と解像感の高い中高音再生を両立させた「LIVE BEAT SYSTEM」。実現は困難とされていた全音域を際立たせる、未体験サウンドを実現している。



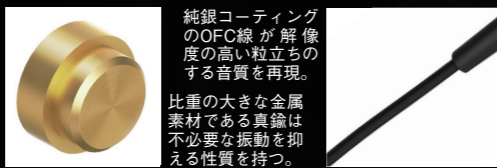
Check 2 専用チューニングを施したツインシステムユニット

中高音域用に専用チューニングされた、カーボンナノチューブ振動板とカーボン振動板をメタルユニット内に並列に配置。ストリームウーハーと干渉しない、際立った中高音が重低音とともにリアルなサウンドを再生する。



Check 3 音のキレと解像感を高めた独自のプレミアム仕様

「HA-FXZ200」ではプラス（真鍮）ユニットベースを採用し、高品位でキレのある重低音再生が可能に。また、コード芯線には音信号の伝送ロスを抑え、解像度を高める銀コートOFC線を採用している。



Line Up!

**JVC(ビクター) HA-FXZ100**  
 価格：オープン  
 実勢価格：1万7800円  
 「HA-FXZ200」とほぼ同設計のストリームウーハー搭載ライブビートシステムを採用したインナーヘッドホン。ユニットベースにはアルミを、コードにはOFC線を採用した。

Check 4 個性的なフォルムが引き立つスケルトンハウジング

3つの内蔵ドライバーが見えるように透明素材を採用。ウーハーをイメージした特徴的な形状はユニットベースカラーと同じゴールドに輝き高級感を演出している。またウーハーユニット裏側は赤と青に色分けされ、装着時に左右の識別がしやすい。

ウーハー搭載ヘッドホンの真価とは

常識を覆す

JVC(ビクター)が掲げる理念、「原音探究」が導き出した音

# 音楽の真実が聴こえる。

インナーイヤーヘッドホンにウーハーを搭載するという新発想。未だ体験したことがない豊潤で精細な音が耳に広がる幸福感を、真実の音を奏でる「HA-FXZ200」が約束してくれる。

文/油納将志 撮影/篠田圭也

JVC(ビクター) HA-FXZ200

価格：オープン 実勢価格：2万4800円

原音探究が辿り着いた一つの答え

臨場感のあるリアルな重低音を再現するストリームウーハーと、解像感の高い中高音を再現するツインシステムユニットを搭載した業界初のダイナミック型インナーイヤーヘッドホン。原音探究を理念に掲げるJVCが辿り着いた一つの答えが、ここから聴こえてくる。

再生周波数帯域：5~26000Hz  
 出力音圧レベル：96dB/1mW 最大許容入力：150mW  
 インピーダンス：16Ω 重量：11g(コード含まず)

業界初! ライブビートシステム	密閉タイプ
業界初! ストリームウーハー	ツインシステムユニット



まずどの作品も一聴した瞬間に驚かされました。まるでスピーカーで聴いているような迫力と精細な表現力で、今までのインナーイヤーヘッドホンにあったイメージ、特に中高域と低域との共存が難しいという点をぬぐい去ってくれたと思います。聴き慣れた山下達郎の「RIDE ON TIME」の粒立ちの良さにソックリとさせられましたし、各演奏の分離感の良さにも感嘆です!

テイラー・スウィフトはロックならではのうねり感が増幅された感じで、音楽が持つ躍動感に自然と体が反応してしまいます。音楽自体はもちろんです。聴くという行為自体が楽しいのか、ずっと聴いていたいという気持ちにさせられましたね。一方、村治佳織は繊細で表情豊かな弦の響きをしっかりと捉えて、その豊かな音世界を正確に描写。余韻も深く、ジャンルの向き不向きもなく、脚色されてないピュアな音色だと感じました。新発想で新体験。いや、ホントに恐れ入りました!

ずっと聴いていたい脚色のないピュアな響き

**試聴CD**

	<b>Pops</b> OPUS ~ALL TIME BEST 1975-2012~ 山下達郎 発売中 価格：3980円(通常盤) Wanner Music Japan
	<b>Rock</b> レッド テイラー・スウィフト 発売中 価格：2300円 Universal Music
	<b>Classic</b> Re-Cycle [限定盤] 村治佳織 発売中 価格：3600円 (2SHM-CD+1CD) Universal Music

**実機REVIEW**

副編集長(オーディオ担当) 石田竜洋  
 低音重視サウンドが大好きなオーディオ担当歴5年の副編集長。業界初のウーハー搭載モデルの発表を聞き付けて、期待値MAXでレビューに挑む。

原音とは、つまり真実である。演奏家が目の前で奏でる音こそが原音であり、その真実の音を伝えようと「原音探究」を理念に掲げて製品開発に取り組みJVC(ビクター)から、考えも及ばなかった新発想のインナーイヤーヘッドホン「HA-FXZ200」が届けられた。

本機最大の特長は、業界初となる新発想構造「ライブビートシステム」の採用だ。サイズの小さなインナーイヤータイプの筐体内に2つのドライバーを並列に配置し、それぞれにカーボンナノチューブ振動板とカーボン振動板を用いることで中高域のリアルな再現性を実現したツインシステムユニット。そして、スピーカーにおけるウーハーにあたるストリームウーハー(重低音再生ユニット)を新搭載したこの新構造が、インナーイヤータイプでは両立が難しいとされてきた豊かで力のあるリアルな重低音と、クリアな中高域を引き出すことに成功している。

特に重低音の再現性には一聴の価値がある。流行から昨今よくありがちの、ただ低域をがなり立てるそれとは異なり、決して突出はせず、しかし、しっかりと芯を残した臨場感あふれる低音が、中高域との絶妙なバランスのもとに端整な音を響かせてくる。本機専用チューニングされた、それぞれのユニットが複合的に絡み合っただけで表でこの特別な音。開発者たちの飽くなき原音への探究心が詰まった様は、実際に耳にしてみれば、それはどこにでもわかるはずだ。

スピーカーの前で聴いているような迫力と表現力、そして生演奏を体感しているようなリアルティ。原音の最深部へ、「HA-FXZ200」が我々を導いてくれる。